

2026 年 2 月 12 日

## エア・カナダ、A350-1000 を 8 機発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）は 12 日（仏トゥールーズ時間）、エア・カナダが A350-1000 を 8 機確定発注したことを発表しました。これにより、同社の長距離路線フリートが更新されるとともに、エアバスのワイドボディ機に対する信頼がさらに明確になりました。なお、今回の発注は昨年 11 月の時点では、顧客名を非公開として記載されていました。

A350-1000 がもたらす経済性と運航コストの削減は、エア・カナダに大きな優位性を提供します。最大 9,000 海里という業界最高水準の航続距離を誇る最新のワイドボディ機は、カナダから成長著しいインドや東南アジア、オーストラリアへの直行便運航を可能にし、同社のグローバルな事業展開の中核を担うことになります。

超長距離飛行での快適性を重視して設計された A350-1000 は、機内の快適性を向上させた「Airspace」を採用しており、定評あるエア・カナダの機内サービスをさらに進化させた空の旅を提供します。与圧と騒音レベルはあらゆる客室の中で最も低く抑えられており、長時間のフライトにおいても乗客のウェルビーイングを向上させます。

A350 ファミリーは、最先端のテクノロジーと空力学を採用し、比類なき効率性と快適性を実現しています。最新世代のロールス・ロイス社製エンジンと軽量素材の使用により、前世代の競合機と比較して燃料消費と排出ガスを 25%削減しています。

また、すべてのエアバス機と同様に、A350 は持続可能な航空燃料（SAF）を最大 50%搭載し運航することが可能です。エアバスは、2030 年までにすべてのエアバス機を 100%の SAF で運航することを目指しています。2026 年 1 月末時点で、A350 ファミリーは世界 67 社の顧客から 1,500 機以上の受注を獲得しています。

### Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子  
03-5775-0133  
[utako.fujiso@airbus.com](mailto:utako.fujiso@airbus.com)

野坂孝博  
03-5775-0129  
[takahiro.nosaka@airbus.com](mailto:takahiro.nosaka@airbus.com)

### Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, [media@airbus.com](mailto:media@airbus.com)  
If you no longer wish to receive communications from Airbus, [media@airbus.com](mailto:media@airbus.com)